

限局性前立腺癌に対して「待機療法」を選択しうる基準

血清PSA異常で発見された限局性前立腺がんで、血清PSAが20 ng/ml以下、かつ生検所見が以下の基準を満たし、同意が得られた患者である。

生検所見の条件：

以下の すべてを満たす必要がある。

経直腸的超音波ガイド下生検で6カ所以上の生検のうち、癌陽性本数が1または2本である。

Gleason Score が6以下である
(4のエレメントが無い)。

生検組織(コア)で、癌の占拠部分がコアの50%未滿。